

## 細編みのルームシューズ

\* - \*



- 使用糸…アメルメランジ  
(ウイスター毛糸)
- 使用針…かぎ針 10号
- 使用量…約 1.5玉

アメルメランジは現在、発売しておりませんので、別の糸で代用してください。

\* - \*

### ■ 編み方

① 鎖編み 8 目で作り目し、立ち上がりの鎖編みを編まずに、ぐるぐると編んでいきます。4 段目までは各段それぞれ 4 目ずつ増し目していき、5 段目からは増減なしで編みます。

※ 立ち上がりをつけないで編むので、きちんと目数を数えながら編むか、編み始めの目に目数リングなど目印をして編むといいです。

立ち上がりが筋のようになるのが気にならなければ、もちろん立ち上がりをつけて編んでもいいですよ～

②



ぐるぐると輪に 15 段 (つま先から約 10cm ぐらい) 編めたら、一度糸を切ります。中心の 2 目を残して、糸をつけ、平編みで編んでいきます。

※ ぐるぐると細編みで編んでいたのので、編み地は右に右にずれていきます。糸は、編み図通りの位置ではなく、あくまでも中心に見える位置を目安に付けてください。

③ そのまま平編みで 22 段目まで編みます (22 段目は両端を細編み 2 目一度します)。

④ 23段目は、矢印の先に糸をわたし、さらに平編みで編みます。



かぎ針にかかっている輪を大きく引き伸ばし、そこに毛糸玉を通して、ギュッと引き締めます。



編み終わりに糸を引き締めるのと同じ要領で...

※ ここでは、糸をわたす方法で編んでいます。

極太糸で糸始末をしたところが目立ちそうだったので、この方法にしましたが、糸を一度切って、指定の位置に糸をつけて編み始めてもいいですし、引き抜き編みで移動していてもいいと思います。

やりやすい方法でやってみてください。

⑤



編み図の矢印の先の目（ここでは端から3目目）にかぎ針を差し込み、先ほど引き締めた糸を引きだして、平編みで指定段数、編みます。

⑥



最後まで編めたら、中表に半分に折り、引き抜き編みでかかとを閉じます。

⑦



かかと部分に糸をつけ、履き口に細編みをぐるっと1周編んだら、完成です。

家にある一番太いかぎ針が10号だったので、10号で編みましたが、もうちょっと太いかぎ針でもよかったかも。

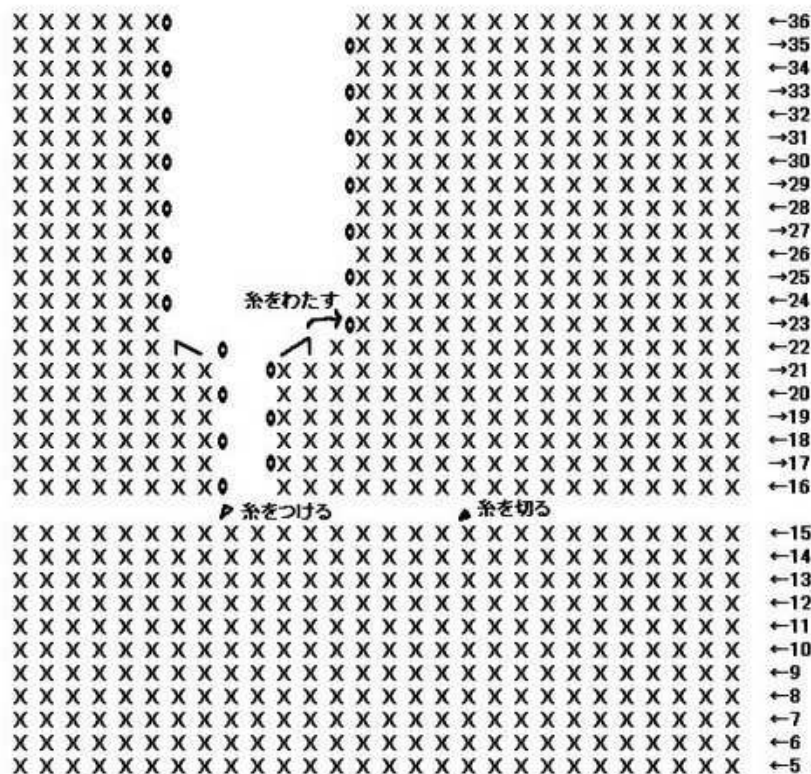
けっこうキツキツです^^;

お好みで、お花モチーフなどなどを付けて、いろいろアレンジしてみてください♪

※ 編み図は次のページにあります。

■ 編み図

ATELIER \*mati\*  
<http://ateliermati.blog102.fc2.com/>



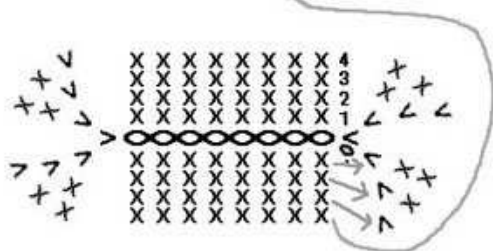
糸をわたす

糸をつける

糸を切る

糸を付ける際、編み図通りの位置ではなく、  
 中心の2目の横に糸をつける

立ち  
 上がり  
 をつけず  
 に  
 編む



23~36段目	20目	} 平編み
22段目	24目	
16~21段目	26目	
5~15段目	28目	} 輪編み
1段目	16目	
作り目	8目	